



わたしたちの環境活動・SDGs活動



愛媛県立大洲農業高等学校

生産科学科 果樹班

愛媛県大洲市東大洲15番地 1

地域資源「バショウ」から有機肥料を ～サステイナブルな農業で2050年を目指す～



近年、多肥農業によって過剰な肥料養分が地下水を汚し、農業による環境負荷が高まっています。さらに、肥料価格高騰が農家の経営を圧迫しており、より安価で環境に優しい肥料の開発が求められています。そこで、地域固有の文化的資源「バショウ」に多く含まれる無機成分に着目し、肥料効果の検証及び資源循環型の有機肥料の開発、そして生産者と消費者が連携した持続可能な農業の普及を目的として本研究を立ち上げ、3年目を迎えました。地元の農家の方々の御協力のもと、試験栽培を実施し、目に見える形で成果が表れています。大洲市からサステイナブルな農業を全国へ発信します！